

2020年5月24日(21週目) 主日礼拝

「全ての問題の解決者、真の大祭司であるキリスト」(マルコ 3:13-15)

イエス様が復活し昇天をされた後、教会が広まり、素晴らしい伝道運動が起き、多くの救いの働きが起こった。そのような中で、ネロ皇帝から、ローマ市の放火の罪を擦り付けられ、キリスト教徒への迫害が始まった。そのような中で、マルコは、ローマにいたため、牢屋に入れられた。そして、ローマにいたクリスチャンに向けてマルコの福音書を書いた。力あるキリストであることをシンプルに、力強く記している。キリストは力あるかたで、私たちの罪を赦されるために十字架にかれかれることを言っている。私たちは、死んだとしても構わないとの殉教の信仰を持って歩いていくときに勝利をする。私たちが、苦しみの中にあつたとしても大丈夫である。

1.キリストが私たちを呼んだ目的	2.キリストが来られた目的	3.キリストが私たちを送る目的
<p>▲神様はなぜ私を呼ばれたのか。</p> <p>1)選べるマル 3:13(さて、イエスは山に登り、ご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとに来た。)</p> <p>(1)神様はお望みになる者を呼んだ (2)キリストが私を選んだ(エペ 1:4) (3)私たちは選ばれ、救われた。</p> <p>2)共にいるため・救いマル 3:14(そこでイエスは十二弟子を任命された。それは、彼らを身近に置き、また彼らを遣わして福音を宣べさせ)</p> <p>(1)身近に置きー神様が共にいる。 (2)私達は礼拝を中心にいきていく。 (3)礼拝・祈りを通して主と交わる。</p> <p>3)伝道のためマル 3:14(そこでイエスは十二弟子を任命された。それは、彼らを身近に置き、また彼らを遣わして福音を宣べさせ)</p> <p>(1)「彼らを遣わして福音を宣べさせ」ー伝道のために私たちを呼ばれた。</p> <p>4)マル 3:15(悪霊を追い出す権威を持たせるためであった。)</p> <p>(1)悪霊を追い出す権威を持たせた。 (2)聖書はキリストとサタンとの戦い (3)救われた者はキリストの為に生きるーサタンと戦いながら生きていく。 (4)悪霊を追い出す権威を下さった。</p>	<p>▲神様がなぜキリストとして来られたのか。マルコの福音書ではキリストは真の大祭司として罪を赦すために来られた。私が罪人であることをまずわかるように。</p> <p>1)原罪ーローマ 3:23(すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、)</p> <p>(1)ローマは法律、裁判制度が発展をしていた。 (2)人間はまず罪びとであることを自覚させる必要がある。 (3)「ローマ人への手紙」の中には罪を記されている(ローマ 3:10)。 (4)パウロはすべての人は原罪を持った罪人だと言っている。 (5)ローマ 5:12(ひとりの人によって罪が世界にはいり、罪によって死がはいり、こうして死が全人類に広がったのと同様に、一それというのも全人類が罪を犯したからです。)</p> <p>・アダム一人により罪が全人類に広がるー原罪の故に罪の道を歩む(偶像崇拜)。 (6)自分が罪人であることをまず自覚するー罪人だから福音が必要(創 3:15)</p> <p>2)創 3:21(神である主は、アダムとその妻のために、皮の衣を作り、彼らに着せてくださった。)</p> <p>(1)アダムとエバが罪を犯したときに、動物の皮の皮を着せて下さった。 (2)私たちの罪を覆ってくださる皮の衣である。</p> <p>3)イザ 53:5(彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。)</p> <p>(1)背きの罪のためにキリストが十字架にかけられて死なれた(真の祭司) (2)キリストの十字架により、赦され癒される。</p> <p>4)マル 10:45(人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。)</p> <p>(1)罪のない方であつてこそ、贖いの代価となることができるーキリストのみ (2)キリストは①罪の問題を赦す、②サタンの頭を踏み砕くー全ての問題を解決</p> <p>5)ヘブ 9:15(キリストは新しい契約の仲介者です。それは、初めの契約のときの違反を贖うための死が実現したので、召された者たちが永遠の資産の約束を受けることができるためなのです。)</p> <p>(1)キリストは新しい契約の仲介者である(古い契約ー神とモーセが結んだ契約) (2)はじめの契約では救われないので、キリストが悪魔の頭を打ち砕き、羊の衣を着せて罪を覆って下さった。 (3)イエス様は永遠の罪を贖うー私達の原罪を赦して下さる(全ての問題の解決) (4)ヘブ 9:12ー真の聖所にキリストが入り、永遠に罪を贖うようにして下さった。</p> <p>*真の王であるキリスト、真の祭司であるキリストの両面が必要である。</p>	<p>▲キリストが私達を遣わす目的がある。</p> <p>1)マル 16:15(イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。)</p> <p>(1)キリストは福音により救われる為に十字架にかかった。 (2)救われた私達は、全世界・日本の各地域に出て福音をのべつたえることが出来るように。 (3)罪が赦されていないか、伝道しないから災いがくる。 (4)日本 2%福音化 →一億以上の人口で2%以上になっていないのは、バングラデシュと日本だけである。日本福音化が世界福音化である。</p> <p>2)マル 16:16(信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。)</p> <p>(1)人間は罪びとである。 (2)信じれば、罪から解放をされる。 (3)信じることは、死ぬまで信じることである。 (4)最後まで信じるためには悔い改めが必要である。ー信仰と悔い改めはセットである。 (5)罪を犯さない・不信仰をしないような信仰を下さい。 (6)悔い改めをするほど、信仰が強くなる。ー信じないことを悔い改めるように。</p> <p>3)マル 16:17-18(信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また病人に手を置けば病人はいやされます。)</p> <p>(1)信仰が強くなり、祈るときに毒を飲んでも害を受けない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪霊は逃げていくようになる。 ・病人に手を置けば癒やされる。 ・信仰が強くなると御業が起こされる。 ・私たちが勝利をできるように聖霊様が共におられる。 ・信仰は聞く事から始まるー講壇のメッセージをよく聞く ・イエス様に集中をすると答えが続くようになる。 ・伝道が出来ないことを悔い改めて、反省をするように。 <p>→神様の前で祈りをする事が出来る。</p>

現場地教会(2019年5月24日～2020年5月30日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「全ての問題の解決者、真の大祭司であるキリスト」(マルコ 3:13-15)

【讚美】 350 わが罪きよめて

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
 ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
 「次世代を生かす歩みとなる 30年」ローマ 16:25-27
 ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
 ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
 ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

<p>福音宣教教会 祈り題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) レムナント(イザヤ 6:13) 癒し(使徒 19:8-20) 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 200 都市(創世記 41:36-38) 1000 大学(使徒 19:9-10) 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 日本 2%福音化(使徒 18:9-10) 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
<p>契約の祈り (主日礼拝)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 力あるキリストが、私を主権によってお選びになり、礼拝と祈りで主と共にいる祝福と、伝道と宣教で悪霊を追い出す権威をくださったことを感謝します。 原罪で全的墮落し、死ぬしかない私を、キリストが真の大祭司として、ご自身の命を代価に贖ってくださったこと信じます。 祈りで不信仰の罪を悔い改めて聖霊の助けを求めるとき、不信仰を与えるサタンに勝利する信仰をくださり、全日本に出て行って大胆に福音を宣べ伝える使命を果たすことができますように。
<p>お知らせ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 5月29日 13:30~22:00 福音宣教教会レムナント大会 5月25日~28日 日本神学校キャンプ 門本執事家族が防府の宣教に引っ越しをされます。 5月31日 聖餐式
<p style="text-align: center;">福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p>	